

# 明石市公共下水道事業中期経営計画

## 中間報告書

平成22年9月

## はじめに

明治44年に最初の下水道築造認可を取得した明石の下水道は、近く100年の歴史を迎えます。その間、産業の急発展や生活様式の変化により、下水道は、下水排除の目的のみでなく、浸水防除、都市内環境整備、公共用水域の水質保全、下水道資源の有効利用といった多くの役割を担うようになりました。

近年では、規制緩和や地方分権化への移行などが加速し、地方公営企業をとりまく環境は大きく変化しています。また、各種制度の見直しや創設など、行財政制度の大幅な改正も進められ、今後、将来にわたって公共の福祉を推進していくためには、このような環境の変化に適切に対応し、そのあり方を絶えず見直していくことが不可欠です。

このような状況の中、本市においても、平成16年4月に総務省から通知された「地方公営企業の経営の総点検」を受け、平成19年3月に、平成18年度から平成21年度までの4年間を計画期間とする「明石市公共下水道事業中期経営計画」を策定し、公表いたしました。

今回、同計画の計画期間を平成24年度まで延長したことに伴い、平成21年度までの達成状況につきまして、平成21年度決算を踏まえて中間報告を行います。

公表の項目として、下記に記載します「明石市公共下水道中期経営計画」における「2事業運営の基本方針 (3) 事業運営の目標」の各項目の達成状況、並びに参考といたしまして事業計画について実績値を公表いたします。なお、「事業運営の目標」の内容は以下のとおりです。

### <明石市公共下水道事業中期経営計画より>

#### 事業運営の目標

- ① 平成18年度に下水道使用料の改定を行い、平成20年度までの3年間で約10億5千万円の増収を見込み、一般会計からの繰入の削減を図る。
- ② すでに公募型の一般競争入札を実施しているが、その対象の範囲を広げて入札を行うことにより、契約コストの縮減を図り、適正な契約事務を進める。
- ③ 使用料単価を国の基準の150円/m<sup>3</sup>に合わせるとともに、処理原価を引き下げて200円を目指し、原価回収率を75%に引き上げる。
- ④ 企業会計移行に向け、翌年度の繰越金（実質収支）を増額させて内部留保資金を確保する。
- ⑤ 平成19年度、平成20年度の2年間の暫定措置として給与水準を2～5%引下げ、さらに平成21年度以降も財政状況に応じた水準を確保する。

## 明石市公共下水道事業中期経営計画中間報告

### 1 事業運営の目標の達成状況について

- (1) 平成18年度に下水道使用料の改定を行い、平成20年度までの3年間で約10億5千万円の増収を見込み、一般会計からの繰入の削減を図る。

《下水道使用料増収実績（平成17年度比）》 (単位：千円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計
増収額	326,579	486,803	482,898	490,050	1,786,330

※ 増収額は平成18年の料金改定前の料金での18～21年度の使用料収入見込額と料金改定後の使用料収入額との差額を計上しています。また、平成18年度はシステムの変更により13か月分の料金収入となったため、12か月分に按分計算したものと比較しています。

- 上記のとおり、平成20年度までの3年間で約13億円の増収となり、料金改定当初に見込んでいた金額は達成できています。今後も引き続き現行の使用料を維持し、増収を図ります。

- (2) すでに公募型の一般競争入札を実施しているが、その対象の範囲を広げて入札を行うことにより、契約コストの縮減を図り、適正な契約事務を進める。

《実績》

工事に直接関連しない業務委託については、明石市契約規則の改正により、1件1,000万円を超えるものについて、平成19年度から契約課が契約事務を行うこととなり、原則、一般競争入札方式により入札が実施されることになりました。また、1件1,000万円以下のものについては、下水道部内で契約事務を行っていますが、これについても、高額な案件を中心に一般競争入札方式による入札への転換を進めています。

【工事に直接関連しない業務委託の一般競争入札実績】

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
契約件数 (A)	36件	39件	38件	35件
うち一般競争入札件数 (B)	6件	11件	17件	14件
実施率 (B) / (A) × 100	16.7%	28.2%	44.7%	40.0%

- 上記のとおり、一般競争入札の実施率は増加しています。

- (3) 使用料単価を国の基準の150円/㎡に合わせてとともに、処理原価を引き下げて200円を目指し、原価回収率を75%に引き上げる。

《実績》

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
使用料単価	152.6円/㎡	155.9円/㎡	155.2円/㎡	156.0円/㎡
処理原価	154.9円/㎡	163.3円/㎡	157.7円/㎡	157.7円/㎡
原価回収率	98.5%	95.5%	98.4%	98.9%

※平成18年度より総務省の繰出基準が改定され、分流式下水道に要する経費の一部が公費負担となったため、処理原価が下がっています。

- 使用料単価、処理原価及び原価回収率は、すべて目標の数値を達成できています。

- (4) 企業会計移行に向け、翌年度の繰越金（実質収支）を増額させて内部留保資金を確保する。

《実績》

(単位：千円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
繰越金 (実質収支)	80,155	111,846	114,096	115,155	134,513

- 中期経営計画策定の前年度（平成17年度）決算と比較して、平成18年度の繰越金（実質収支）は3,000万円余り増加し、以降も同様に推移しています。

- (5) 平成19年度、平成20年度の2年間の暫定措置として給与水準を2～5%引下げ、さらに平成21年度以降も財政状況に応じた水準を確保する。

《実績》

平成19年度、20年度の2年間、管理職の給与を5%・管理職手当を10～20%、一般職の給与を2～3%減額しました。また、平成19年度には、国家公務員の給与構造改革に準じた給与制度の見直しを実施しました。さらに、平成21年度には給料月額を平均で0.2%引き下げるとともに、期末勤勉手当の年間支給率を0.35月引き下げました。

以上のとおり、「事業運営の目標」については、平成21年度末現在、すべて達成できています。引き続き、中期経営計画の最終年度である平成24年度末において、事業運営の目標が達成できるよう、効率的な事業運営を行ってまいります。

## 2 事業計画の達成状況について（参考）

### (1) 中期財政収支計画

#### ① 収益的収支及び資本的収支

（単位：千円）

項目		平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	
管理運営費（収益的収支）	収入	下水道使用料	5,085,244	5,085,244	4,822,000	4,897,970	4,858,000	4,858,683	4,863,000	4,930,640
		一般会計補助金	955,148	955,148	1,005,916	1,021,696	930,575	776,561	942,074	731,623
		一般会計負担金	2,531,164	2,531,164	2,653,848	2,464,394	2,656,501	2,449,421	2,659,157	2,380,334
		その他収入	18,965	18,965	3,228	19,938	17,700	15,726	18,000	20,145
		収入合計	8,590,521	8,590,521	8,484,992	8,403,998	8,462,776	8,100,391	8,482,231	8,062,742
	支出	維持管理費	2,233,866	2,233,866	2,356,409	2,244,742	2,373,463	2,218,058	2,387,756	2,256,353
		人件費	719,412	719,412	691,463	639,844	684,463	649,363	711,756	643,698
		動力費	333,886	333,886	396,182	307,395	414,000	328,293	408,000	305,117
		委託料	418,052	418,052	547,510	507,380	545,000	460,445	540,000	500,520
		その他	762,516	762,516	721,254	790,123	730,000	779,957	728,000	807,018
		資本費	6,286,354	6,286,354	6,167,969	11,282,448	6,050,805	8,032,310	6,012,634	6,522,619
	支出合計	8,520,220	8,520,220	8,524,378	13,527,190	8,424,268	10,250,368	8,400,390	8,778,972	
	損益		70,301	70,301	-39,386	-5,123,192	38,508	-2,149,977	81,841	-716,230
建設費（資本的収支）	収入	国庫補助金	1,577,585	1,577,585	1,559,100	1,612,230	1,177,500	1,300,035	2,795,500	1,159,685
		地方債	2,293,600	2,293,600	2,830,500	7,539,900	2,766,100	4,074,900	4,158,300	2,614,900
		一般会計補助金	16,753	16,753	145,626	219,300	201,417	229,792	102,205	208,262
		受益者負担金	139,653	139,653	48,000	70,868	30,000	43,970	10,000	31,307
		その他収入	21,915	21,915	22,000	23,341	25,727	16,785	20,000	13,026
		収入合計	4,049,506	4,049,506	4,605,226	9,465,639	4,200,744	5,665,482	7,086,005	4,027,180
	支出	管渠整備費	1,965,906	1,965,907	1,970,200	1,583,549	2,083,600	1,740,713	4,599,800	2,163,213
		浄化センター・ポンプ場	1,963,521	1,963,521	2,236,500	2,503,315	1,744,000	1,527,629	2,140,000	883,761
		人件費	204,828	204,828	201,267	232,220	201,237	231,801	220,914	227,430
		その他支出	19,335	19,335	157,873	20,183	137,000	16,938	136,500	6,153
		支出合計	4,153,590	4,153,591	4,565,840	4,339,267	4,165,837	3,517,081	7,097,214	3,280,557
	収支差引		-104,084	-104,085	39,386	5,126,372	34,907	2,148,401	-11,209	746,623
	単年度収支		-33,783	-33,784	0	3,180	73,415	-1,576	70,632	30,393
前年度繰越		153,314	153,315	119,531	119,531	119,531	122,711	192,946	121,135	
次年度繰越金			7,685		8,615		5,980		17,015	
実質収支		119,531	111,846	119,531	114,096	192,946	115,155	263,578	134,513	

② 起債残高

(単位:千円)

	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
起債残高	74,494,786	74,459,464	73,596,317	73,132,491	72,524,322	71,187,600	72,689,451	69,142,595

③ 中期指標

	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
収益的収支比率	86.1%	86.1%	78.0%	85.8%	79.1%	86.4%	79.5%	86.8%
水洗化率	93.7%	93.7%	94.0%	94.3%	94.8%	95.3%	95.8%	95.7%

※平成 19～21 年度の収益的収支比率の実績値は繰上償還分（借換）を除いて算出しています。

(2) 定員管理に関する計画

	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
職員数	105 名	104 名	102 名	101 名	101 名	101 名	101 名	100 名

(3) 将来需要予測

項 目	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
整備面積 (ha)	3,570	3,570	3,621	3,675	3,627	3,698	3,630	3,715
処理可能人口 (人)	288,805	288,805	290,630	290,866	291,803	292,554	292,987	293,000
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	33,323,601	33,323,601	31,006,625	31,414,342	31,130,652	31,306,269	31,255,174	31,600,000
下水道人口 普及率(%)	97.8	97.8	98.6	98.2	99.0	98.6	99.4	98.8

以上のとおり公表いたします。なお、最終報告は明石市公共下水道中期経営計画書に記載のとおり、平成 25 年 9 月におこないます。